

目次・横浜水道の歴史..... 1

概要・データ..... 2

水のふるさと 横浜市の水源地..... 3

水道水ができるまで 横浜市浄水場..... 5

安全・安心な水 横浜市水道水質..... 7

家庭水道と料金 配水と給水の仕組み..... 11

家庭水道と料金 水道料金..... 13

経営と財政..... 15

水道局と環境 山梨県道志村での取り組み..... 17

水道局と環境 環境への取り組み..... 18

水道局と環境 環境会計..... 19

防災・減災に向けた 災害対策..... 21

工業用水道事業・出前水道教室・浄水場の見学..... 22



横浜市水道局キャラクター
「はまピョン」

横浜水道の歴史

横浜市の水道は日本初の近代水道^{*}として、明治20(1887)年10月17日に給水が開始されました。

開港後わずか100戸ほどの小さな村だった横浜の人口は日に日に増加し、市街は急激に発展しました。当時の人々は水を求めて井戸を掘りましたが、横浜は海を埋め立てて拡張してきたので良質な水に恵まれず、ほとんどの井戸水は塩分を含み、飲み水には適しませんでした。このため、神奈川県知事は英国人技師ヘンリー・パーマー・パーマー氏を顧問に



H.S.パーマー氏

を迎え、明治18(1885)年に相模川の上流に水源を求めて近代水道の建設に着手し、明治20(1887)年10月に給水を開始しました。

その後の横浜水道は、関東大震災や第二次世界大戦の大きな被害を乗り越えて、人口の増加や給水区域の拡大、産業の発展に伴い急増する水需要に合わせて、ダムなどの水源開発と8回にわたる水道施設の拡張工事を進めてきました。平成13(2001)年には、宮ヶ瀬ダムの本格稼働で将来にわたり安定して水をお届けできる水源と施設が整いました。



通水を記念して吉田橋(横浜市中区)で行われた水道創設当時の消火栓からの放水の様子(明治20年)

そして現在は、道志川など5つの水源地や市内にある3つの浄水場、約9,300kmに及ぶ水道管の維持管理を日々行い、老朽化した施設の更新や大規模地震に備えた施設の耐震化などを進めています。

^{*}近代水道とは、川などから取り入れた水をろ過して、鉄管などを用いて有圧で給水する水道のことです。



宮ヶ瀬ダム

概要・データ

水道事業の変遷

事業名	事業認可日	竣工年月	計画給水人口(人)	計画1日最大給水量(m ³)	備考(主な内容)
創設	明治17年11月	明治20年 9月	70,000	5,720	三井用水取入所、野毛山浄水場
第1回拡張事業	30年 4月	34年12月	300,000	24,520	川井浄水場、野毛山浄水場増強
第2回拡張事業	42年 8月	大正 4年 3月	800,000	90,820	鮑子取入所、青山沈でん池、西谷浄水場
第3回拡張事業(1期)	昭和 5年 7月	昭和12年 3月	750,000	187,500	西谷浄水場増強
第3回拡張事業(2期)	12年 2月	16年 3月	820,000	303,400	鮑子取入口改造、青山沈でん池増強
第4回拡張事業	15年 2月	29年11月	996,000	468,000	西谷浄水場増強、相模原沈でん池
第5回拡張事業	31年 1月	36年 9月	1,200,000	564,000	鶴ヶ峰浄水場
第6回拡張事業	36年 1月	40年 3月	1,394,000	784,000	小雀浄水場、寒川取水施設
第6回拡張事業(変更)	37年12月	40年 3月	1,381,000	842,000	
第7回拡張事業	40年 3月	46年 3月	1,972,000	1,268,000	小雀浄水場増強
第8回拡張事業	46年 2月	52年 3月	2,840,000	1,780,000	西谷浄水場増強
第8回拡張事業(変更)	52年 5月	55年 3月	2,990,000	1,780,000	
昭和63年度(変更)	平成元年 3月	平成10年 3月	3,660,000	1,780,000	給水区域の拡張などによる事業計画の変更
平成13年度(変更)	13年 3月	23年 3月	3,750,000	1,800,000	宮ヶ瀬ダム給水区域の拡張などによる事業計画の変更
平成25年度(変更)	25年12月	28年 3月	3,750,000	1,400,000	川井浄水場更新、鶴ヶ峰浄水場廃止
平成29年度(届出)	30年 3月	令和 8年 3月	3,810,000	1,230,000	給水人口の増加による届出
現行(届出)	令和 6年 3月	14年 9月	3,800,000	1,220,000	西谷浄水場再整備

給水状況(令和5年度)

※記載のないものは令和6年3月31日現在

総人口(人)	3,767,635	年間給水量(m ³)	403,631,300
給水人口(人)	3,767,595	1日平均給水量(m ³)	1,102,818
給水戸数(戸)	1,952,862	1人1日平均給水量(ℓ)	292
普及率(%)	100	1日最大給水量(m ³)	1,174,000(令和5年7月12日)
導送配水管延長(km)	9,418	過去1日最大給水量(m ³)	1,607,000(平成4年9月4日)

給水人口と一日最大給水量の推移

